

關藤藤陰

せきいん

舊福山藩儒。

文化四年二月二十四日備中國生れ、明

治九年十一月二十九日歿（二六七一歳）。諱成章、字君達、幼名元五郎、

通稱石川五郎、石川和介（助）、石川淵藏、石川章、石川關五郎、石川

文兵衛。筆名介、倭介、石君達、石和、石淵藏、石川藤陰、章、藤陰

主人、藤陰閑人等。初め石川氏、りち舊姓に復す。頼山陽に師事。儒

者として仕へたが、藩命により蝦夷・樺太を巡検。天保十四年家老に累

進し、老中首座の藩主阿部正弘を補佐。戊辰役では藩の保全に献身。

文獻、阪谷素撰又『藤陰關藤先生傳文』（明治十一年四月關藤成章踏

無刊記）、關藤勳助編『關藤藤陰年譜』（昭和二年十一月十六日刊）

等。